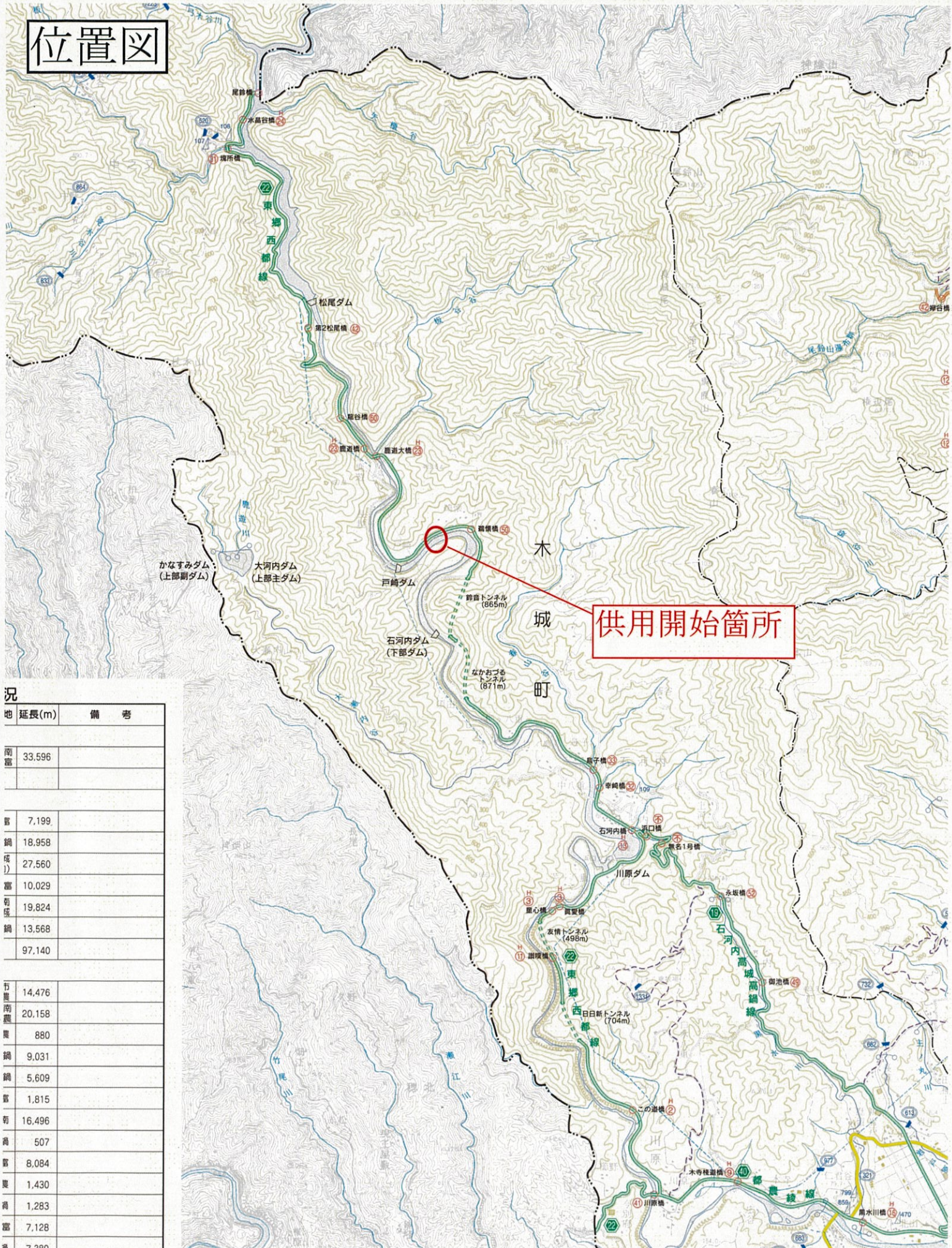


位置図



供用開始箇所

地	延長(m)	備考
南	33,596	
西	7,199	
東	18,958	
北	27,560	
南	10,029	
西	19,824	
東	13,568	
北	97,140	
行	14,476	
南	20,158	
東	880	
西	9,031	
北	5,609	
南	1,815	
西	16,496	
東	507	
北	8,084	
南	1,430	
西	1,283	
東	7,128	
北	7,200	

主要地方道 東郷西都線

計画図 S=1:500 1000

点名	X	Y
基-1	-82960.484	36325.718
基-2	-82883.618	36445.043
基-3	-82738.020	36552.565
基-4	-82720.345	36570.348

点名	X	Y
TA.1	-82833.555	36486.506
TA.2	-82773.894	36511.264
TB.1	-82856.494	36444.527
TB.2	-82838.465	36453.660
TB.3	-82814.871	36467.535
TB.4	-82792.688	36473.378
TB.5	-82768.213	36481.296
TB.6	-82750.648	36487.832
TB.7	-82742.600	36505.806
TB.8	-82720.628	36520.602
TB.9	-82696.508	36530.744
TB.10	-82669.046	36548.363
TB.11	-82667.608	36572.037
TB.12	-82680.891	36601.181

浮石・転石番号	個数	位置座標		
		X	Y	Z
33	3	-82789.703	36424.855	194.250
35	1	-82783.278	36456.304	209.794
47	1	-	-	-
17	1	-82710.446	36521.795	190.618
18	1	-82705.093	36521.060	194.523
30	1	-82691.875	36485.406	224.691
31	1	-82697.814	36479.667	228.795
59	1	-	-	-
63	1	-	-	-

※一部の浮石位置は、測量によって位置出ししたものでないため、施工にあたっては、浮石位置・形状等を確認する必要があります。
※破砕後の石の大きさが30~40cm程度に大きくなるようにせん片配砕計画を行うこと。

点名	X	Y
IP	-82888.128	36434.947
IP.1	-82872.840	36451.762
IP.2	-82831.164	36485.716
IP.3	-82776.128	36512.611
IP.4	-82695.960	36590.010
EP	-82686.880	36608.982

点名	X	Y
BC.1	-82886.422	36436.824
No.1	-82875.598	36447.561
SP.1	-82872.322	36457.215
No.0	-82860.913	36461.423
EC.1	-82857.188	36464.514
No.1	-82845.435	36474.089
BC.2	-82843.205	36475.906
SP.2	-82830.684	36484.966
No.2	-82829.280	36485.852
EC.2	-82818.209	36497.336
No.3	-82811.642	36495.256
No.4	-82793.673	36504.037
BC.3	-82793.155	36504.290
SP.3	-82776.981	36513.829
No.5	-82776.488	36514.190
+10.00	-82768.559	36520.305
EC.3	-82762.493	36525.776
No.6	-82761.176	36527.046
No.7	-82746.788	36540.937
No.8	-82732.399	36554.829
No.9	-82718.011	36568.720
+12.00	-82709.378	36577.055
BC.4	-82706.980	36579.370
No.10	-82703.713	36582.702
SP.4	-82697.070	36590.811
No.11	-82691.950	36598.821
EC.4	-82689.347	36603.827

浮石・転石番号	個数	位置座標		
		X	Y	Z
60	2	-	-	-
62	2	-	-	-
19	2	-82700.643	36528.034	192.989
61	2	-	-	-

※一部の浮石位置は、測量によって位置出ししたものでないため、施工にあたっては、浮石位置・形状等を確認する必要があります。

旧	L=88.3m
新	L=88.3m

※現地調査により、対象浮石・転石の確認が必要である。
※当地区は開口地帯が多いことから、ロープ伏せ工、ワイヤロープ掛工のアンカー位置及びアンカー長の選定には十分な検討が必要である。
※施工時に、対象以外の不安定な浮石・転石を現地確認した場合には固定もしくは破砕する必要がある。
※モノレールは現地状況に合わせて仮設計面を行うこと。

工事名	平成31年度 防地防災 第55-31-B号 東郷西都線 輸送区 法面対策工事・詳細設計業務
図面名	計画図
作成年月日	1000 令和 2年 3月
縮尺	S=1:500 図面番号 1 / 18
会社名	株式会社 西部技建コンサルタント
事業者名	宮崎県 高橋土木事務所